

滋賀ロケーションオフィス ニュース



第13号 平成20年(2008年)9月5日発行

発行：滋賀ロケーションオフィス
(社団法人びわこビジターズビューロー内)
〒520-0806
滋賀県大津市打出浜2番1号
「コラボしが21」6階
TEL：077-511-1537
FAX：077-523-7555
E-mail：info@shiga-location.jp
URL：http://www.shiga-location.jp

サポーター登録者数 2,838人
(平成20年8月末日現在)

「ホルモー」って、なに!?

注目の作家 万城目 学氏の人気小説 『鴨川ホルモー』が映画化!

鴨川ホルモー 松竹

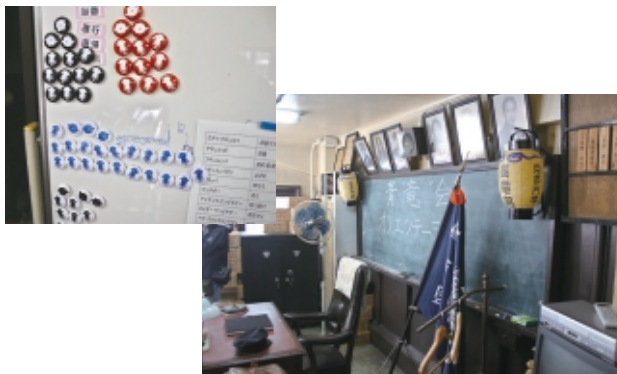


大学で謎のサークル「京大青竜会」から勧誘を受けた学生・安倍は、新歓コンパで一目ぼれした女子学生に会うためにサークル入り。

サークルは普通の人に見えない「オニ」を使った競技(ホルモー)で他大学と対抗戦を繰り広げていた…。

奇抜な発想と描写が人気で、18万部以上売れた万城目学(まきめ・まなぶ)氏のベストセラー小説『鴨川ホルモー』の撮影が今春、大津市の社会教育会館で行われました。

サークル「青竜会本部」の飾り付けは、歴代の会長の写真やホワイトボードのマグネット、会長の机の上に設置した小物に至るまで懲りにこった飾り付けが施されました。不思議なおニ語を出演者のみなさんが連呼するシーンなど、主にサークル活動のシーン撮影が行われました。来春に松竹の配給により全国ロードショーの予定です。ぜひご覧ください!



原作：万城目学、監督：本木克英
出演：山田孝之、栗山千明、濱田 岳、石田卓也、
芦名 星、荒川良々、石橋蓮司 他
製作：「鴨川ホルモー」製作委員会

異色時代劇ファンタジー「しゃばけ」

シリーズ第2弾

「うそうそ」のロケ始まる

第13回「日本ファンタジーノベル大賞」優秀賞を受賞した畠中恵さん原作の大ヒット小説「しゃばけ」のドラマ化。昨年11月にテレビ放映され、大きな反響と話題を呼びました。

そのシリーズ第2弾「うそうそ」のロケが炎天下の琵琶湖畔で行われました。

このドラマは手越裕也さんが演じる体の弱い日本橋の大店の若旦那・一太郎が、妖(あやかし)と繰り広げるファンタジー作品で、CGを多用し登場人物の半分以上が妖という異色の時代劇。

今回は、齢三千年の祖母様からのお告げで、腹違いの兄・松之助たちと初めて江戸を出て箱根へ湯治の旅に出るが、道中トラブルに巻き込まれてしまい、妖の手助けもあって乗り越えていくお話し。

ロケは、「小田原湊」見立てで、彦根市新海浜で1日ばかりで行われました。

海水浴客やカラフルなウインドサーフィンのセールに囲まれながらの時代劇撮影ということでミスマッチな光景ではありましたが、夕方には無事撮影が終了しました。

ロケ地：彦根市新海浜 など

放送網：フジテレビ系

放送予定日：今冬放送予定

出演：手越祐也、谷原章介、宮迫博之、
高杉 亘、早乙女太一、高木雄也、
中村俊介、柏原収史、日向ななみ 他

Webサイト➡

http://wwwz.fujitv.co.jp/fujitv/news/pub_2008/080716_shabake_2_frame.html



新海浜にて

映画『色即ぜねれいしょん』 真夏の撮影レポート!

みうらじゅんさん原作の『色即ぜねれいしょん』が田口トモロヲ監督により映画化されます。この作品は、1970年代の高校生・純が主人公の青春小説。7月29日(火)、湖南市の笹ヶ谷火葬場でワンシーンが撮影されました。朝から天候が不安定な中、葬式シーンが撮影され、当オフィスサポーターも6名がエキストラとして喪服に着替え、参列者役で参加していただきました。撮影はワンシーンを様々な角度から、何度もくり返し行われます。サポーターのみなさんも演技指導をうけながら、一役者として演じていただきました。



サポーターさんも参列者役で参加



遠方の高い所からも撮影しています。

撮影終了後、参加記念品として、みうらじゅんさん自らがデザインしたオリジナルTシャツをもらい、和やかな雰囲気終了しました。

この映画は2009年夏公開予定です。出演者は主人公・乾純に渡辺大知さんが大抜擢。父親役にリリー・フランキーさん、母親役に23年ぶりの映画出演となる堀ちえみさん。サポーターのみなさんの演技も注目してください。

ロケ地：大津市 草津市
湖南市



みうらじゅんさんデザインのオリジナルTシャツ稀少です!

『色即ぜねれいしょん』

エキストラやりました

今回、田口トモロヲ監督「色即ぜねれいしょん」のロケにエキストラ出演させて頂きました。

昔、テレビドラマでのエキストラ出演は経験あったのですが、映画は今回が初めてでした。

映画好きの私としては念願叶ったりでしたが、撮影現場は監督をはじめ沢山のスタッフの皆さん、そして俳優の方々の熱意を全身で感じられよい体験となりました。

数分のシーンでもこれだけの時間をかける映画づくりは正に芸術です。

これからも滋賀で素晴らしい映画、ドラマが撮影されることを願っております。(S.Hさん)

「はい、ほんばーん(本番)。よーい、カチン」私の初エキストラ体験は、こうして始まりました。来年公開予定の映画『色即ぜねれいしょん』の葬式参列者としての参加です。この日のエキストラは、私を含め計6名。撮影現場へ向かい、控えの部屋に案内されると、そこにはなんと堀ちえみさんやリリー・フランキーさんが!撮影も、初めはどうしていいのかわからず緊張&興奮の連続でしたが、滋賀ロケーションオフィスのスタッフやご一緒したエキストラの方々にて験談やアドバイスをしていた頂き、そのおかげで楽しく参加することができました。撮影日は私の〇歳の誕生日の翌日で、記念すべき日となりました。(K.Mさん)

水戸黄門ご一行 八幡堀に現る!

「控え居ろう!この紋所が目に入らぬか!」のセリフでおなじみのテレビドラマ「水戸黄門」のロケが、7月9日、10日の両日猛暑の中、近江八幡市で行われました。

このドラマは、1969年8月4日にテレビ放送が始まって以来、今年3月には、放送回数が通算1,130回を数える世界でも類を見ない人気長寿番組となっています。

最近では、「弥七」を“いぶし銀”の内藤剛志さんが演じるほか、「助さん格さん」には原田龍二さんと合田雅史さんのイケメンお二人。さらには「疾風のお娟」を演じる由美かおるさんの入浴シーンが定番となっているなど何かと話題も多く、3月の放送では視聴率が17.0%を越え、相変わらず根強い人気を示しています。

今秋、10月6日からは装いも新たに第39部がスタートします。

その第4話では、ご老公一行が美濃街道から中山道を経て近江八幡市の琵琶湖岸で、しばし旅の疲れを癒すところから始まります。

定番どおり、庶民をいじめる悪代官をご老公一行が成敗するお話ですが、音羽屋の女主人を演じる川中美幸さんの活躍、そしてご老公との親密な関係が見所となっています。キャストのみなさんも撮影の合間には気楽にギャラリーの声に応えていただくなど、フレンドリーな雰囲気の中で撮影が行われました。ぜひご覧ください。

ロケ地：近江八幡市(八幡堀、新町通り、西の湖、佐波江浜)

出演：里見浩太朗、原田龍二、合田雅史、由美かおる、松井天斗、磯山さやか、内藤剛志、川中美幸 他

放送網：TBS系31局全国ネット

放送日：平成20年10月27日(月) 20時00分~20時54分

Webサイト➡：<http://www.tbs.co.jp/mito/>



新町通りにて

全国ロケ地フェア2008に参加しました

「映像制作者が2日で全国のロケハンができるフェア」というテーマのもと、7月23日・24日の2日間にわたって全国ロケ地フェア2008が東京で開催されました。

全国のFC(フィルムコミッション)が一同に集結して、各地の魅力などを130人以上の映像制作関係者に対してプロモーションを行いました。



まだまだあいます!

滋賀でロケが行われたスペシャルドラマです。

今秋放送予定番組 『柳生一族の陰謀』

30年前の大ヒット映画「柳生一族の陰謀」(東映京都製作、深作欣二監督)をテレビドラマで完全リメイク。柳生十兵衛役に上川隆也さん、柳生但馬守宗矩役に松方弘樹さん(映画では徳川家光役)など豪華キャストで送る痛快娯楽時代劇巨編です。

放送網：テレビ朝日系 放送日：9月28日 21時～

ロケ地：国宝彦根城(彦根市)

Webサイト⇒<http://www.tv-asahi.co.jp/yagyuu/>



今冬放送予定番組 『忠臣蔵外伝 音無しの剣(仮)』

我々日本人に長年愛され続けている忠臣蔵。その物語の裏で赤穂浪士たちを助けた男・結城慶之助(田村正和さん)が本作品の主役です。今回の作品は、お馴染みの忠臣蔵を従来とは異なる角度から描いた娯楽時代劇となっております。

放送網：テレビ朝日系 放送予定日：今冬放送予定

ロケ地：八幡堀(近江八幡市)

Webサイト⇒<http://www.tv-asahi.co.jp/otonashi-ken/>



●現在、滋賀県で制作が決定した作品紹介●

■映画『火天の城』 東映

原作『火天の城(山本兼一著)』は、2004年松本清張賞を受賞した作品で、織田信長に仕えた熱田神宮の宮大工・岡部又右衛門(西田敏行さん)が、総棟梁として天下の事業安土城を建築していくストーリーです。

木曾檜の全てを知り尽くした杣頭・大庄屋 甚兵衛、石垣造りを任された石工頭・戸波 清兵衛。自らの知恵と技術のすべてを注ぐ数多の職人。絢爛豪華な意匠を誇った安土城建築にまつわる人々の苦難と情熱に満ちた日々を描いています。

■ドラマ『ジャッジⅡ』 NHK大阪

裁判官として離島に赴任してきた主人公が、様々な事件と向き合い、当事者の止まった時間を少しずつ動かしていく、若き主人公の成長を描くドラマです。

昨年、「ジャッジ～離島の判事補 奮闘記～」としてNHKで放送され、好評を博した番組の続編です。

滋賀県内で撮影されるのは第3回と第5回(最終回)のシーンです。

放送予定日

第3回 11月15日(土) 21時～21時58分

第5回 11月29日(土) 21時～21時58分
(最終回)

■NHKスペシャル終戦ドラマ『最後の戦犯』 NHK名古屋

終戦後、国内で4年余り逃亡生活を送った元陸軍士官が残した「告白録」。それは個人の戦争責任を問い続けた何百枚の手記である。ドラマは、膨大な手記をもとに“あるBC級戦犯の心の軌跡”を忠実に追い、“戦争責任”を個人で背負った一人の若者の姿を描いていく作品です。

■ドラマスペシャル『肉体の門』 東映

昭和21年夏の東京。謎の多い美人娼婦：せん(観月ありささん)を中心に戦後の混乱の中で食べるものも無く売る物もない時代に、権力ややくざと戦いながらたくましく生きる女達を描いています。

サポーター登録しませんか

エキストラとして出演してみたい!と思っている人いませんか? 映画やドラマの制作に参加する。そんな経験ができるかも…!? サポーターに登録された方には映像制作者からエキストラ出演の依頼があれば、募集案内しております。

その他、サポーター登録証を県内映画館で提示すると入場割引が受けられます。

また、現サポーターのみなさん、今お持ちの登録証の有効期限が今年の9月末日をもって終了いたします。

引き続きサポーター登録をご希望の方は、お手数ですが10月1日以降に再度滋賀ロケーションオフィスのホームページ(もしくはFAX)により登録いただきますよう、お願い申し上げます。

サポーター登録をするとこんな体験もできます。

『声楽アンサンブルオペラ歌劇カルメン』に出演しました

平成20年8月10日(日) びわ湖ホール

今回このような素晴らしい舞台に出演させていただきましてありがとうございました。

収録では味わえない一本本番ならではの緊張感や感動を得ることができ、大変感謝しております。

稽古初日から楽屋まで用意して頂いたり、当日は大入袋まで頂きました。

そしてなにより嬉しかったのはパンフレットに名前を載せて頂けたということに感激しました。

今回はエキストラという肩書きではなく助演という素晴らしい肩書きで参加させていただき、共演の山口さんや声楽の方々、スタッフの方々と共に感動を得られ、オペラという素晴らしい歌劇に出会えたことは一生の宝です。

舞台終了後に出演者の方々の打ち上げにも参加させていただき、一気に打解けることができ改めて素晴らしい方々だと実感できました。

こんな素晴らしい機会を与えていただきました滋賀ロケーションオフィスに感謝です。(T.Kさん)

オペラの舞台ということで、観客の前で演じるやり直しの出来ない事に緊張を感じましたが、本番当日は満員の客席の前で私は感動に包まれながらも無事役を終えました。

映画のロケとは違う経験ができ、貴重な夏の思い出となりました。(Y.Mさん)



最後列2名がサポーターさんです

私たちは、滋賀の素晴らしい風景や文化などを全国に紹介するため、滋賀ロケーションオフィスの活動を支援しています。

滋賀県信用保証協会

滋賀県興行協会

琵琶湖汽船(株)

近江タクシーサービス(株)

宮川印刷(株)

新江州(株)

(株)TMオフィス

白浜荘

(株)中央精器滋賀支店

(株)滋賀銀行

(株)びわこ銀行

NTT西日本(株)滋賀支店

関西電力(株)滋賀支店

びわ湖放送(株)

大津プリンスホテル

明治亭(株)

琵琶湖ホテル

ひこねステーションホテル

北ビワコホテルグライツィエ

長浜ロイヤルホテル

(株)井筒屋

(株)南洋軒

ランチサービスポボロ

(敬称略・順不同)

第4回甲賀映画祭が開催されます。

市民的で芸術性の高い娯楽である映画にたくさん出会い「みんながつくる住みよさと活気あふれるまちづくり」を目指して、今年も甲賀映画祭が開催されます。

みなさまお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

- 開催日 平成20年(2008年)10月11日(土)~12日(日)、17日(金)~19日(日) 5日間開催
- 開催場所 甲賀市碧水ホール、水口アレックスシネマ(10月17日のみ)
- 上映作品等 「スクリーンにきらめく青春」をテーマに17作品上映
- 入場料 1回券 一般前売800円、当日1,000円
子ども(4歳~中学生)前売400円、当日500円
3回券 前売2,100円、当日2,700円
フリーパス4,000円
- お問合せ先 甲賀シネマパーティー(甲賀映画祭実行委員会)事務局
TEL0748-63-2006 FAX0748-63-0752 E-mail:info@cinepa.jp
URL http://cinepa.jp/

編集 後記

みなさん、ご覧になったでしょうか!?今年も取材を受ける機会が多く、テレビやラジオ、新聞などで滋賀ロケーションオフィスの活動を取り上げていただいております。

ロケ地交渉の際、はじめてお会いする地元の方に「滋賀ロケーションオフィスなんて、知らん」と言われるよりは、「知ってるよ~、この前テレビに出てたね」と言われた方が交渉が早く進みます。

撮影の仕事も大切ですが、滋賀ロケーションオフィスの知名度をあげることも必要だと痛感しました。